

ハーフネストの取付け方

1.ハーフネストを広げ、センターポールとネスト中央部の紐を結びます。



2.ラインロックに付属の紐を通し、輪をつくります。※裏面ORコード要参照



※↑ラインロック完成図。専用コードは、四つ角と上部一ヶ所、合計五ヶ所です。中心部のラインロック一ヶ所は、暴風雨時に補強する為の予備ヶ所となります。

3.四つ角のラインロックをペグに固定します。

4.テント内側のループにネスト側のトグルフックをかけます。



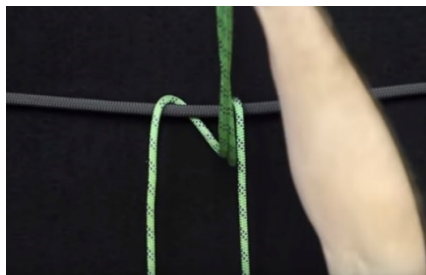
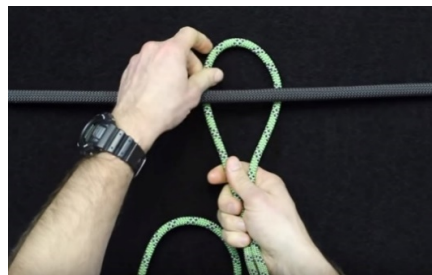
5.上部のラインロックとセンターポールを結んで完成です。



ブルシツクノット

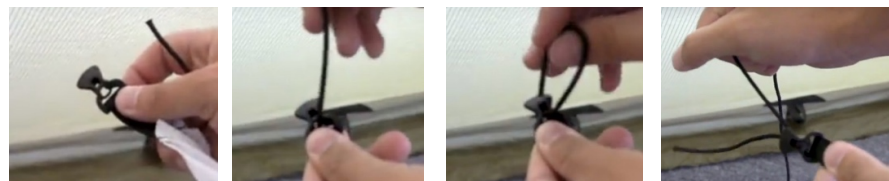
※ブルシツクノットを使えば、カーボンポールにランタンやドライネット、ハーフネストの取付けが可能です。

- 1、まずコードを輪にします。
- 2、1でくつった輪の中を内側から通します。
- 3、手順2と同様に輪の中をもう一度くぐらせたら強く引っ張り完成です。
※計2～3回、輪の中をくぐらせると強く固定されます。



ラインロックとコードの接続方法

1. ラインロック手前の穴に下から専用コードを通す。
2. そのままコードを奥の穴へ通します。
3. コードを引っ張ります。
4. コードの先に輪をつくり完成です。詳しくはこちら→



1年保証 当店は、製品およびアクセサリーについて、製品到着日から1年間、素材および製造上の瑕疵に対し保証します。

保証外の内容について、ご確認ください。当社の材料およびその構造は丈夫です。通常消耗摩損、または事故や災害によって生じた損害に対しては、保証いたしません。適切なお手入れをしていただくことで、厳しい条件や環境下でも使用に耐えることができます。下記の条件での使用については保証外です(有料)

- 1.動物、犬、熊、ネコなど、倒木や枝、水上飛行機、火花や火の粉による破損。
- 2.長時間に日光にさらしたることによる損傷や経年劣化。当社のテントは日光に対する高い耐久性を持っていますが、あらゆる素材は長時間太陽のさらされた場合は劣化します。長時間日光にさらした場合には、強度が弱まったり、色が薄くなってしまうことがあります。
- 3.過度の雪中で長時間放置されることによる損傷、又は自然災害による破損。
- 4.砂によるジッパー、生地、の損傷。砂により生地がすり減りシリコンのコーティングが劣化することがあります。砂地での使用は最小限に抑えるのが一番です。
- 5.洗濯機での洗濯による損傷。
- 6.その他、補修や加工についても適正な価格でご対応させていただきます。
- 7.初期不良でのご交換は未使用時のみ対応させていただきます。

付属品: ナップザック、チタン製ペグ5、シームシールキット

※シームシーリングは縫い目に沿って外側からハケなどで薄く塗り、1時間程乾燥させて下さい。

お問い合わせ先: Riml Outdoor Japan 合同会社 (日本正規販売代理店)

info@trent-trois.com

042-445-5046 担当 新倉